

2026年2月6日

お客様各位

株式会社日立ソリューションズ
Fortinet 製品ユーザーサポート

**【脆弱性】 FortiOS/FortiManager/FortiAnalyzer の FortiCloud SSO ログインにおける
認証バイパスの脆弱性(CVE-2026-24858)について(第三報)**

拝啓、平素は Fortinet 製品サポートをご利用下さしまして誠にありがとうございます。

この度 Fortinet 社より、深刻度の高い脆弱性として、FortiOS、FortiManager、FortiAnalyzer の FortiCloud SSO ログインにおける認証バイパスの脆弱性(CVE-2026-24858)がアナウンスされています。本脆弱性の影響を受けるバージョンで、FortiCloud SSO ログインをご利用のお客様におかれましては、対策済み OS へのバージョンアップのご検討をお願いいたします。

※太字箇所が、第三報での追記もしくは更新箇所となります。

敬具

記

1. 事象の概要

FortiOS、FortiManager、FortiAnalyzer において、代替パスまたはチャンネルを使用した認証バイパスの脆弱性[CWE-288]により、FortiCloud SSO 認証機能(※)が有効化されている機器(FortiCloud SSO 認証機能はデフォルトでは有効化されていません)において、FortiCloud アカウントと登録済み機器を所有する攻撃者が、他のアカウントに登録された機器にログインできる可能性があります。

本脆弱性への対応として、Fortinet 社は脆弱性の影響を受けるバージョンからの FortiCloud SSO 認証によるログインをブロックする措置を講じています。そのため、お客様にて本脆弱性への対応は不要となりますが、FortiCloud SSO 認証によるログインを利用されている場合は、対策バージョンへのアップグレードが必要になります。

詳細、最新の情報については Fortinet 社から発表されています、以下セキュリティアドバイザリ (PSIRT Advisories)をご覧ください。

Administrative FortiCloud SSO authentication bypass
<<https://www.fortiguard.com/psirt/FG-IR-26-060>>

※ FortiCloud SSO

<<https://docs.fortinet.com/document/fortigate/7.6.5/administration-guide/135321>>

2. 該当製品と対策バージョン

弊社取り扱い済みの製品・バージョンにて、脆弱性の影響を受けるバージョン、及び対策バージョンは以下の通りです。

FortiOS

項	メジャーバージョン	影響を受けるバージョン	対策バージョン	備考
1	FortiOS 7.6 系	7.6.5 以前	7.6.6 以降	弊社リリース済
2	FortiOS 7.4 系	7.4.10 以前	7.4.11 以降	弊社リリース済
3	FortiOS 7.2 系	7.2.12 以前	7.2.13 以降	弊社リリース済
4	FortiOS 7.0 系	7.0.18 以前	7.0.19 以降	EOS 済みバージョン 弊社リリース済
5	FortiOS 6.4 系	なし	—	EOS 済みバージョン

FortiManager

項	メジャーバージョン	影響を受けるバージョン	対策バージョン	備考
1	FortiManager 7.6 系	7.6.5 以前	7.6.6 以降	弊社リリース済
2	FortiManager 7.4 系	7.4.9 以前	7.4.10 以降	弊社リリース済
3	FortiManager 7.2 系	7.2.11 以前	7.2.13 以降	弊社リリース済
4	FortiManager 7.0 系	7.0.15 以前	7.0.16 以降	EOS 済みバージョン
5	FortiManager 6.4 系	なし	—	EOS 済みバージョン

FortiAnalyzer

項	メジャーバージョン	影響を受けるバージョン	対策バージョン	備考
1	FortiAnalyzer 7.6 系	7.6.5 以前	7.6.6 以降	弊社リリース済
2	FortiAnalyzer 7.4 系	7.4.9 以前	7.4.10 以降	弊社リリース済
3	FortiAnalyzer 7.2 系	7.2.11 以前	7.2.1 以降	弊社リリース済
4	FortiAnalyzer 7.0 系	7.0.15 以前	7.0.16 以降	EOS 済みバージョン
5	FortiAnalyzer 6.4 系	なし	—	EOS 済みバージョン

3. 回避策

影響を受ける OS バージョンを実行している機器からの FortiCloud SSO 認証によるログインは Fortinet 社により無効化されています。そのため、現時点ではお客様で FortiCloud SSO ログインを無効化するなどの対応は必要ありません。

4. OS ファイルの入手方法

バージョンアップは、対象機器がインターネットに接続している場合は、GUI で OS のダウンロード、及びバージョンアップを行うことができます。

OS ファイルをご入用の場合は、弊社サポートからご提供しております。対象機器のシリアル番号(S/N)と共に、現在のバージョン、バージョンアップ先のバージョンをご連絡ください。

5. Fortinet 社セキュリティアドバイザリ

Fortinet 社では、脆弱性情報を以下、FortiGuard Labs PSIRT Advisories で公開しています。最新の脆弱性情報は以下サイトをご覧頂き、適時ご利用環境の対策をいただきますようお願いいたします。

尚、同サイト記載内容以上の情報は開示されていません。記載内容の解釈また内容等については、弊社サポートではお答えいたしかねます。予めご了承ください。

PSIRT Advisories は RSS 配信も行われていますので、合わせてご活用ください。

FortiGuard Labs PSIRT Advisories

<<https://www.fortiguards.com/psirt>>

FortiGuard Labs RSS Feeds

<<https://www.fortiguards.com/rss-feeds>>

以上